本様式を使用して計画の概要について記載し、詳細については、別途任意様式資料を添付してください。任意様式資料はＡ４判を基本とし、１０ページ程度で作成してください。

（１）事業概要

　　①　提案理由及び事業概要

・行政課題に対する効果発現への寄与について、触れたうえで記載してください。

行政課題…救急車の出場体制確保、現場到着時間を短縮するには

活動時間短縮の必要があること

救急出場件数の増加に伴い活動時間や事務処理が増え、

救急隊員の負担が増加していること　　　　　　　　　　　等

②　類似事業の実績

・提案内容と類似の事業がある場合は、実施した実績について記載してください。

（２）実証実験の内容

①　スケジュール

②　運営体制

・組織体制（役割、人数等）について記載してください。

③　事故対応

・想定する事故、トラブルについて、発生した場合の対処方法や事後対応について記載してください。

（３）実証実験の詳細

　　①　救急業務の効率化

・搬送先医療機関選定の効率化について、救急隊と医療機関との間の情報共有をどのようなツールを用いてどのような方法で行うか、具体的に記載してください。

・傷病者引渡しに係る事務手続きの効率化について、搬送先医療機関の医師の署名、搬送した患者の傷病名および傷病程度の入力等をどのようなツールを用いてどのよう方法で効率化を行うか、具体的に記載してください。

・救急隊員の事務処理の効率化について、救急隊が医療機関との間で電子機器を用いて共有した傷病者情報等をはじめ、指令情報、出場隊情報、活動状況及び搬送先医療機関側で決定する傷病程度や傷病名等を効率的に活動報告書へ反映させる方法について、具体的に記載してください。

・医療機関の業務の効率化について、医療機関が救急隊との間で共有した傷病者情報等を電子カルテ等に効率的に反映させる方法について、具体的に記載してください。

・上記のもの以外で、救急隊が出場してから医療機関を引揚げるまでの活動時間の短縮、及び救急隊員の事務処理の効率化に資する機能があれば、その内容及び方法について具体的に記載してください。

②　実証実験参加医療機関の確保

・本実証実験に参加する医療機関の確保・調整の方法等について記載してください。

③　実証実験の効果検証

・提案するシステム等が、活動時間の短縮及び救急隊員の負担軽減にどの程度の効果を及ぼすか、検証の方法等を記載してください。